





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

。原爆先生の言舌を聞いて原爆がものすごく  
こわいというのを改めて実感しました。広島  
の原爆で15万人の亡くなり方がおそろしすぎて、  
目をそらしたくなるくらいさみこくなせくなりたな  
と思いました。ぼくが原爆で一番おそろしいと  
思ったのは、「熱線」です。原爆を落とされたとき  
の広島は、7000℃。太陽の表面温度は6000℃。  
その熱を受けた人は、いっしょんでて亡くなっ  
てしまうというのを原爆先生から聞いたときには、  
もしかしたら放射線などよりもおそろしいのではと、  
思いました。熱だけでものすごく固いコンクリート  
以外は、全てとけてしまったのを聞くとそのときの  
広島は、全世界のどこよりも、さみこくてひび  
な物だったんだなと思いました。原爆先生の話は、  
ものすごく具体的でおそろしい話でした。今まで  
思っていた原爆とは、まったくちがう原爆になりました。  
これ以上のひびいを出さないために少しでも原爆  
について取り組めるといいな思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は特別授業を通して、改めて戦争はとてつもなく、怖いものだということを感じました。広島と長崎に原爆が落とされた事は知っていたもののくわしくは知りませんでした。このような特別授業では、70ロジクターを使いながらもリアルにやっていた事により、怖さを身にしみて感じられる事ができました。すごく昔の事だけれど、こうやって被爆者の方の話聞き想像すると今でもゾクゾクします。被爆された方々、ボクの時の兵隊だった方々、はとて辛く苦しい思いをされたと思います。こんな思いをされた事を今にまで原爆について伝えてくれました。また、今回授業をしてくださった池田さんにはとても感謝しています。なので私もまだまだ知識については浅いですが、最近では戦争についても全然知らない人も多いので、そんな人に、今の幸せは、あたりまえという事ではないのだよという事を伝えていきたいなと思いました。これから今平和に暮らしている事にありがたみを持ち生活していきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

私は、実際に原爆ドーム・原爆資料館に行き、被害者の写真や戦争の写真を見ました。見たものの以外にも原爆先生のおかげで、なぜ広島に、原爆が来たのか、原爆の大きさなど、知ることができたのでよかったです。0年前のことなので、小さい子には、原爆先生のように、難しいけれど、できるかぎりがんばって伝えられたらいいなと思いました。また、原爆先生から、「リトルボーイ」などといった、大事な言葉も教えてもらい、しっかり、知って家まで帰ってくることもできたので、その大事な言葉をずっと頭の中にしまっておき、まだ知らない人に、教え、戦争のおそろしさ、きけんさを知ってもらえたらいいなと思いました。今日、教えてもらったことは、一生忘れないで、たまにでも今日のすばらしい時間を思い出せたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は、いそがしいなか私たちのために、授業をしていただき、ありがとうございました。

私は、原爆は恐いものだということを知っていましたが、後遺症などがあることは知らなかった。なので、今回知ることができてよかったです。また、今回の授業でさらに原爆の恐しさや、平和の大切さなどを知りました。

さらに、池田義三さんの話ほどリアルで話をきくと、その光景を想像することができ、原爆の怖さを身にしみて感じることもできました。いつか広島に行く機会があったら、今回学んだことをおもしろながらめぐらそうと思いました。また、家族や、戦争を知らない下級生の子どもたちや友達に今回学んだいろいろなことを伝えたいと思いました。

寒いなか私たちに原爆のことをおしえてくれて、本当に本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

名前は裏面に記入してください

昨日は、くわしい原爆のことについて教えてくれてありがとうございました。特に印象に残ったのは、原爆の直径などどれくらいのおいりよくなのか知ることができたことです。原爆の名前はエラガイであり、チベットの母親の名前だ、ということが、直径200mで中心の温度が100万とこの物語、ているような非常に奥が深いような気がしました。また、地面の当たる温度が3000℃ということは、人間は溶けたり炭になるということを知り、原爆の怖さが改めて分かりました。原爆というものはこのような事において二度使ってはいけない核兵器だと思いました。それに加え、実際の被爆者のつらい思いを考えないで、ただ8月6日と8月9日に原爆が落ちたということしか知らない自分がとても大きく感じました。だから、この経歴を生かして、原爆を知らない人たちへ、日本人として、原爆は負の意味であることを広めてほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、関田小学校に来た頂きありがとうございます。  
 原爆先生のおかげで戦争の真の恐ろしさがよくわかりました。  
 原爆先生のお父さんは、すごい人だなと思いました。  
 何故かと言うと、戦争の時に、必ず「兵隊さん... 助けて  
 助けて...」といった、求むの字を言っていたからでして  
 又、原爆ドームで林さんが「爆発の音で手の  
 の震りがはかれました。人の声も、原爆先生のお父様は、  
 「早く逃げろ...」と言っており、これは戦争に合った人が  
 分かる事がある事だと思いかっこいいなと思っ  
 ました。又、原爆先生の説明は、とてもわかりやすく、ほくにと  
 してあげておられた事を覚えています。ほくは、広島には  
 行ったことがありませんが、原爆ドームには、行ったことがあり  
 て、一度もし、広島に行く機会があったら、ぜひ原爆  
 先生が戦争の恐ろしさを教えてくれたので、必ず原爆ドーム  
 に行きたいと思っております。ほくは、原爆先生、お父様が「早く逃  
 げろ...」と叫びた理由が、よくはわかりませんが、真の理  
 由は、何故か、お父様が何故泣いていたのか、何故在最も恐ろしい  
 その理由を原爆ドームに行き、理由をおぼえたいと思っております。  
 今回は、寒中、いかがでしょうか。来て頂き本当にありがとうございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私がこの授業をうけて、印象に残っていることは、原爆は、むげんが、落とされた後も出してしまうという事です。今までは、原爆が広島や長崎に落とされたという事は知っていましたが、その後の具体的なむげんは知りませんでした。このように知る事ができ、良かったと思います。また、原爆は、7000℃から6000℃の太陽よりも熱いと聞いて、原爆や戦争は、改めるといいものだと感じました。私は、今日の授業でおもしろい原爆の事を知って、今までは戦争は、すごく怖いものだと思い、戦争の事をいつかおもしろいものを作りたいと思ったが、やっぱり、唯一核兵器を落とされた国として、知っておくべき事だと思いました。そして、今は、戦争を体験した方から子どもたちに伝えられる機会があるから、私も自分から体験者のお話を聞いたことは、すごく怖くておもしろいと感じたけど、貴重な体験だったと思います。今度は、実際に体験した方にはお礼を言いたいし、自分から伝える人になると思うので、できるだけ伝えられたらいいと思います。それから、平和な世界がきます。みんなが傷つかないで、幸せに暮らしていけたら、いいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆のことにフッと知れて  
良かったです。私が今、とても幸せに  
生きているのは、1つのきせきのたもと  
思いました。原爆の恐しさや、怖さを  
周りの人や家族に教え、今生きている事に  
感謝してほしいし、きせきだと思。してもらいた  
いです。私は、「原爆」という言葉は知っていた  
けれど、今日の授業をとおして原爆の事が  
詳しく分かる。良かったです。どのように原爆が  
落ちたのか、原爆はどのようなものなのか...など、  
様々なことを知れました。また、原爆を  
実際に体験した人の話を聞けて、より  
原爆の事にフッと分かる。たし、体験した人の  
気持ちも伝わってきました。  
私は、これから自分が生きることに  
感謝をして生きていきたいです。今日は、  
原爆の事にフッと知れて良かったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

私は今回の特別授業をうけるまでは、ほとんど原爆について知りませんでした。授業をうけるまでは、原爆も戦争の一部程度と軽く考えていました。たゞけと今回の授業で先生のお話を聞いて、とても恐怖と絶望感に陥りました。最初の方に先生が原爆の(音を)まぬした時から心臓がはくはく<sup>かた</sup>になって体じゅうのふるえがとまらなくなりました。そして、お話ししていた兵隊さん以外にも、そのような気持ちや感覚をした人が何十人もいたと思うと、とてもかなしい気持ちになります。私に、かなしい心にのこっていたお話は、「兵隊さんの返り道にであった少年と女性」のお話です。きっとその時、少年は、お姉ちゃんのためにひしひしと、兵隊さんをよんだと思うと、自分もくるしいはずなのに、あんなに、あんなに感動はす。今回私はこの矢張り時間下たくさんのことを学び、考えたと思います。そしていまある幸せはほんとうにうれしくてすこいことなんだ"ということをおぼれたいようにしたいと思いました。

今回は本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この授業を通して原子爆弾について知ることが出来ました。

この授業は、とても大切なことということで聞いていたのですがとても面白く楽しい授業でした。

戦争というのはとてもこわくおそろしいと身にしみています。

そして戦争はくりかえしてはいけないということがよく分かりました。

そしてこの授業で色々なことを学びました。この原爆先生のお父さんの言葉でほんだけわかったのか、か、伝わってきました。

いつか広島に行ってみたいと思います。

この原爆で死んだ人達にも感謝して

これから戦争を起ささない

そしてこの授業に感謝しています。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今まで原爆は終戦間近に広島と長崎に投下された爆弾だと思っていたんですが、この特別授業を受講して、原爆は思っている以上に悲惨であり、恐ろしいものだと感じました。特にぼくがおどろいたのは原爆の落ちるスピードが時速300kmほどで、温度が中心が100万℃表面7000℃ということです。当初時速300kmだと新幹線くらい速さだとは思っていませんでした。また、温度が太陽の温度6000℃よりも高い温度だということにはさぶにおどろきました。そして、原爆を落とす着陸地の候補地に京都が含まれていることを初めて知りました。広島や長崎、小倉が候補になっていたのは知っていたのですが、まさか、京都も入っているとは思っていませんでした。アメリカ軍が京都を選ばなかった理由として人間にとって重要な文化財があり、それをなくすのは控えたということを知り、アメリカも少しは日本のことを考えてくれたのだと思いました。それから、原爆を投下させたときのシーンでドンという大きな音が間近に聞こえ、実際の様子想像しやすかったです。おもしろい、中原爆のことについて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆について教えてくださりありがとうございました。ありがとうございます。今回の授業で今まで知らなかった事を知る事ができました。

原爆の中心の温度は1万強ぐらいの温度だと思っておりましたが実際は想像を絶する温度でおどろきました。また前の話で爆しん地から1km以上はなれていても多くの人々が死んでしまうほどの力とは思わなかったのによりおどろきました。原爆の中心のきゅう体の外側が太ようの表面と同じ、またはそれ以上の熱を持っている事をして太ようが頭上数mほどの所にあると考えるととてもおそろしい兵器だと実感しました。大切な時間を使って今回ほかにに教えてくださりありがとうございました。これから特別学校で行う事があると思います。これからこまきつづきがんばってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この寒い日に、関町小学校に来ていただきありがとうございます。今回原子爆弾のことについて教えていただきありがとうございます。今回教えてくれたことは、ぼくが知らないことを教えてくれてありがとうございます。原子爆弾には、熱線があることを知らなくて、それで、外にいた人が死んでしまったことを知ると、ぞうとしました。原子爆弾の外の温度が、まさか太陽の温度よりも1000℃たかいと知ると、原子爆弾の力を再確認することができました。実話のことで、被災者の人数や、死亡率の高さで、ぞうとしました。

今回は六年生に原子爆弾のことについて教えていただきありがとうございます。今回のことで知ったことを、未来の人達につたえていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の授業を受けて、原火暴がどれほど危険で危ない物なのかよく分かりました。今までは、たんに「危ない物だ」と思っていたけど、原火暴先生の話しを聞いてからは、原爆の何か危険なのか、どのような症状が起きているのか、原爆のあと、なにが起きたのかなど、いろいろ知れたのでよかったです。原火暴先生の表現などがとてもよく分かりやすかったので、どんな状態だったのか分かりました。ぼくも、原火暴先生みたいに原火暴のおそろしさや危険さなどを家族や、いろいろな人に教えられたいと思いました。原火暴のおそろしさや危険さなどを、ぼくたちに分かりやすくおしえていただき、ありがとうございました。これからもがんばってください。



原爆先生じゅごうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさや、広島の人々の気持ちなど  
原爆に関わった人(ちやくせつ)のことをしかりとお  
しえてくださり、今の日本のこと、原爆のことをよく  
矢口ることか"できました。

お中、おぼうの、言葉の原爆ドームのもと  
の名前、もとの姿を始めて矢口ることか"で  
きました。今ではとてもありえないこと(原爆を日  
本に落とす)を昔はあったんだとゆことに少し、きょう  
ふを感じました。そして原爆先生の、原爆を落と  
たときのあの「バーン」とゆう感じの音を強く表してい  
て、とても現実的で少しこわかったです。それで  
よく、い、そう、原爆のおそろしさをしりました。

そして、長山崎に原爆が"落とされたのは知りませんで  
した。

今、えて、広島、長山崎があるのは、そのせい、その人が  
努力したとゆうことが分かり、自分もそれを引きつり、また、  
わたしが、分かってもらおうと、今、自分が一番できること  
とゆうのがよく分かりました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生へ

本日は寒い中、関町小学校へおこしくたさって  
貴重なお話をしてくたさり、ありがとうございます。  
今日の授業で私は「原爆」についてたくさん知る事が  
できました。その中で私は、2つ感じた事があります。  
1つ目は、「原爆」は本当に怖いと感じた事です。  
7000との原爆がどのように落とされたのかやた  
くさんの人々がひがいにあったと知り原爆の怖さ  
を知りました。2つ目は、「戦争、原爆を語り継ぐ」  
という事です。「こんな怖い戦争があった、こんな  
にもの人々がひがいにあった」など様々な事を教  
えていたとき私も戦争、原爆について語り継いで  
いくという事を感じ、まずは周りの人々に伝えてい  
きたいと思いました。最後にわたしは今回、池  
田先生がしてくたさったお話を聞き語り継ぐ  
そして戦争、原爆についてなどたくさん  
の事を知る事ができました。本当にありがとうございます。  
また、寒い中、貴重なお時間をいただき  
ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回はお急がしい中来てくださりありがとうございました。ぼくは、原爆は、おそろしい物だとは知っていました。ですが今回の授業を受講して改めておそろしいことをたくさん知りました。1つ目は、はんいです、普通の爆たんは大きなはんいではないのですが原爆は半径3kmまでにもおよぶことにおそろきました。2つ目は原爆の温度についてです。中心温度が100万℃と聞いたときとてもおそろしく、思いました。そして表面温度で7000℃という数字にもきょうふがきました。そして地上には、3000℃ものあつさがおそろってくるのが考えられませんでした。ぼくは、今回の授業を受講して原爆はあては、いけな物だと強く思いました。今現在、原爆のおそろしさについて知る人がすくなくなっている中で自分が親せきの人、近所の人などに孝文之原爆のおそろしさについて知ってもらえたらいいかなと思いました。今回ぼくたちに原爆のおそろしさというものを伝えてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今回の学習で原ばくのおお  
さななどがあかてよかったです。最初  
はただの原ばくだと思っていましたが  
原ばく先生く話してもらいほんとう  
のおおさがわかりました。ぼくは今  
回の学習をとらしてあかたことが  
二つあります。一つ目は候ほにな、  
た者附が二つではないということて  
す。もしかしたら別のところだたかもしれ  
ないのでおおさがましました二つ目は  
池田さんが17さいで軍に入ったことて  
す。大人になってからがつうないますが  
池田は早く入ったのでいまでおぼはあ  
りえないことにしょうげきをうけました  
ぼくはこれ以上もう戦争はないほう  
がいいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はお急かしい中、ありがとうございました。ぼくは広島と長崎に原爆がおとされたのは知っていましたが、こんなひどいとは思っていませんでした。また、先生の語りと表情でもっとリアルになっていました。ぼくも広島・長崎に行ったことがあります。広島はたくさんのビルやデパートがありました。その中にポツンと昔のまま原爆ドームがありました。その時は宮島に行くので原爆ドームと公園しかいませんが広島は都会になって戦争のかけもないけど広島の人には戦争のことをわすれずにいるんだなあと思いました。終戦から75年。戦争を体験した人が少なくなっています。そこでぼくも未来に戦争のことを伝えたいです。今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

マ受けて

私は、原爆先生の特別授業をして、少し気持ち悪く  
 たらしたけど昔は、人人必死で目助けを志めて  
 いたりして、その対応などをする。聞いた方も命  
 がけだから、今の人々が幸せなのほ聞いたあの  
 おかげだと思っていいます。また、私は原爆がおち  
 ってきた事は知ってたけど、そのあとのことは知らな  
 かったから今日原爆先生のお話を聞いて分か  
 り、昔は苦しむ人達なにかいたり、原爆によ  
 り多くの人が亡くなってしまふ大変な年という  
 ことも分かりました。でも、一番分かったことは原  
 爆先生の口の動かし方や表現、風の音などそ  
 の人になりきったように語っているのがもの  
 すごく私の中ではおどろいて感重れました。  
 最初自分のタイミンクでいったあとに風の音な  
 どがあったとすなはといった人静かになつて  
 はたの息で風をやつてついでそのあとにひっくりす  
 るくらいきやあ、とかいっていて今私はその場所  
 にいるかと思ひました。私は今後つなような表現  
 を発表などにつけていれてみたいと思ひ

ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

お忙しい中、関町小学校に来てくださり、ありがとうございます  
でした。

今回の授業を受けて、原爆のおそろさを改めて、  
感じました。又、今回の原爆や、戦争の授業では、  
印象に残ったことがたくさんありました。  
授業で、実際のもをたくさん活用していて、わかり  
やすかったです。

今日、教えていただいた事を、私の周りの方々に、  
伝えていきたいです。又、戦争について、分からない事も  
たくさんあるので、これをきっかけとして、祖父などにも、  
話を聞いていきたいです。

これから、今の様な平和な生活が送れる様に、  
これから私たちはどうあるべきなのかを、  
考えながら生活していきたいと思っております。

この様な授業を聞いていただき、本当にありがとうございます。  
でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は、原爆先生が教えてくださる前は、原爆ドームの名前しかしらず、原爆のことを全然知りませんでした。こうして原爆先生の授業を受けたことにより、よく原爆のことを知れた気がします。そして、たくさんの方の苦しみを感しました。僕は「なぜ人は争うのか？」と思いました。争うのはしょうがないかもしれないけど、争っても得るものは、悲しみや苦しみだけだけど、争いがなく平和に過ごせば、苦しみやなげきはなくなり、幸せや、喜びに満ちあふれて、楽しい毎日を手に入れることができるのになあ〜と思ったからです。僕は戦争を経験したことがないけど、原爆先生のおかげで、原爆のことが僕も、みんなも、もちろん先生にも伝わりました。原爆先生がいきなり「キャー」とさけた時はみんなびっくりしました。それほど原爆はとつぜん爆発するんだらうなあ〜と思いました。コロナ禍にわざわざ関町小学校に来て、授業をしていただきありがとうございます。学んだことをちゃんとこれから生かそうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/3

池田先生へ

池田先生このあけごは寒い中、関町小学校に来て下さりありがとうございます。

先生の授業はいつもとつぜんで、すぐびっくりすることが多かったです。ですが戦争は、もっとびっくりすることが多いんだろうなと思いました。

私は「はたしのゲン」というまん画を読んだことがあるのですが、このまん画は戦争のまん画(むすびのまん画)には、かなりグロイ場面や、悲しい場面が、いっぱい出てくるので、私はもう、戦争のこわさや苦しさは、分っているつもりでした。

ですがこの間先生のお父さんの話を聞いて私はまた、また戦争のおそろしさを矢口知らなかったな、と思いました。昔聞いた話なのですが、原はくを落とす前に、米軍の一人が「原はくを落とすのかわない」と言たらしいです。その人は、殺されてしまったらしいのですが、もしも原はくが日本に落とされてなかったら、今はどうなっているんだろうと、たまに考えます。とにかく、戦争のおそろしさに改めて気付いてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生、今回はおいそがしい中、私達のために関心に来て下さってありがとうございました。私は、戦争や、今回の原爆のことについてはなんとなくしか知りませんでした。なので、池田先生が話して下さったことのほとんどが初耳で、知らないことばかりでした。そして、この特別授業で、原爆のおそろしさ、こわさ、かなしさが身にしみる程良く分かりました。私は、聞きながらその場面を想像していたのですが、少し耳をふさぎたくなるようなものも中にはありました。ですがその話こそ、何も知らない私が聞かなくてはならないものなんだなあと思いました。そして私は、この原爆のこわさをまだ知らない人たちに、今回教えてくださったことを今度は私が教えたと思います。また、この貴重な時間をこれからの生活にいかしていきたいと思います。池田先生、今回は本当にわざわざ来て下さり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

11/

最初は最初少しまをおしてががはいめるのか、  
 いいなと思いきすてまな方だなあと思いはじめまをまいていくの  
 ああだから7000°の少年といふ人々ルなのかときづき  
 だんだんおもしろくなってきました。説明だけでなくお話  
 のおも90分と長い話でしたが楽しませてもらいました。  
 ぼくはこの授業を通して原爆にもっとおみをもつまは  
 もち3年前も原爆におみはもっていましたでもさらに  
 調べるようになったいうことです。ぼくが一番聞いていたよかつた  
 所は「らーらーらー」の所です。何がわるんだ？  
 と思いをながら見ていたがまおは「あゝ」とさけびてこえ  
 をあげてきてぼくはびっくりしました。  
 ぼくは大きく目を見ながら「何だ？何だ？」と思  
 いましたもう一つの「らー」の所は来るか？来るかとみが  
 まえていましたでもこなかつたのがまかくはいいなと  
 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

原爆のことをよく分からなかったが、今回受講して、原爆のことを常識として知っていきなりました。原爆は、人の体も、人の心も傷つけるきりきりな人だと思いました。やはり、実際に体験した人よりは、ぜんぜん苦しみや悲しみも分からないが、少しでも分かるように、広島に行ったりして、見てみたいと思いました。今私達が、幸せに暮らしているのは、すごくありがたいことな人だと気づかされました。だから私は、今でも幸せに暮らせない人に手をさしのべてあげたいと思いました。たとえその手が、ずると、落ちてしま、たとえ私に、助けてあげたいと思いました。人間は、きりきりな人は、必ずいるが、そんな人でも、共に協力し合えるように、考えていかなければ必要だと思いました。共に暮らしているだけでも、十分幸せなことだと感じました。この思いを忘れずに、そして、忘れてる人に伝えていきたいです。二度と、このような悲さんな事が起きないように、私達が、未来に伝えていかなければならないと思います。だから私は、今伝えられている側にいるが、いつかは、伝える側にいれるよう、被災地に行ったりして、少しでも、苦しみ、悲しみが分かるように、なりたいです。本当に今日はありがとうございました。そして、よろしくお願ひします。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

今回、原火暴先生の特別授業を受けて原火暴のおそろしさ、悲惨さについて分かりました。また皮ふが火売きただ木にいる人たちを運んだりする兵隊さんの気持ちなどもよく分かりました。

ぼくは4年生の自由研究で、戦争のよとに調べた広島原爆のこととも言調べました。その時はまだ原火暴について詳しくは知りませんでした。

ですが、今回の授業を受けて原火暴がなくなるにはどうしたらいいのか、原火暴はなぜおきるのか考えました。そして考えたのはまず原火暴について知ることです。原火暴先生が話していた人以外でも原火暴を体験した人もいると思うのでその人の話なども聞いて戦争の悲惨さを学びたいと思いました。

ぼくは今回の特別授業で知ったことを人などに伝えていき、原火暴がなくなるようにしていきたいです。

今回は忙しい中来てくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/2

今回、このような授業をして下さり、ありがとうございます。

。私は、この授業でげんぱくと言うものをあまり知らなく、何だろうと、気にはなっていたものの、くわしく知らなかった。なので、この学習を通して、知れたのでよかったです。

そして、この授業の前半でも、しょうげきがはしたのですが、後半部分で、心が動かされ、初めて知ったことですが、パッと頭の中にうかんだのは、"周りの人々に知らせたい"でした。私は、いち早く知らせ、たくさんの命と言うものが、どれほど大切で、どれほど簡単に失なわれるのか、知らせたいと思いました。そして、"危険"はまだ身近にいる。例えば地震。地震だ、って、いつ命がうばわれるか分からないので、私たちの近くに、いつだ、って、どこにだ、って、"危険"が、ひそんでいるのだと改めて思い知らされました。私は、最後のVTRを見て、池田先生のお父様は、そうとう、つらい・苦しい思いをされ、言葉で、言い表せないような、へいたい時代だったのだなと思いました。

本日は、関町小学校に来て下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

寒い中きーいただきありがとうございます。

私が今回の学習をとおして、今の安全な生活が当たり前ではなく、昔の人々は「戦争」という危険な事が目の前にある中生活していることが、敵ためてすごいいいと思いました。原爆がおちた事によって多くの人々が死んでしまい、苦しみを味わった事を学んで、今自分が生きていることがすごく幸せなことだと感じました。

戦争のおそろしさを、知ったうえで、戦争がなくなつてしまった人々への気持ちをわすれず"にしたいです。

原爆のすごさを知って、今、戦争がなくなつてよかたと思いましたが、でも、原爆で死んでしまった人の分まで、長生きしたいと思いました。寒い中本当にありがとうございます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

29

今回は関町小学に来ていただきありがとうございます。  
 ます。原爆は話だけ聞くと実体験をした方が  
 がおそろしさも多く感じると思います。たけと今回してく  
 さ。たお話をしほくはそのお話だけでも恐怖を感じ  
 するよな原爆にまつれた人は悲しみながら、  
 いことをほくは知らないうちに気がしました。

今日とても貴重な授業をさせてもらいました。  
 さまざまな図で分かりやすく説明してくれて、矢張り  
 くてよく分かりました。今の人が知らないような実  
 体験をした人の言葉や話でかなりの説得力  
 します。今日学んだことを未来に残しそのまゝを  
 忘れることのないように残したいなと思いました。

今日は、本当にありがとうございました。

原爆で死んでしまった人の思いをこめてこれか  
 らも生きていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

話をきいて、思ったこと(思い)をおい  
すです。話をきいて死んでいった  
人がかおいそうみたいな気持ちはありません  
でした。ただ、すごくおかしなことです。

ぼくがそこにはいたら、うんちをにげたと思  
います。話にでてきた兵隊さんもおかしく  
感じたが、軍の命令だから、おかしな  
日本もおかしなことです。

ええ、町をいっしょに燃やして人を  
殺した爆弾を作った人をおかしいと思  
いました。なんでこんなすごい技術を戦争に  
使ったのか、知りたいです。

今の自分などは、幸か不幸か、原爆の知らな  
かたに思いますが、もうおかしな気持ちになりま  
す。

お話ししてくれてありがとうございます。  
二度とこんなことおまてほしくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回はしそがしい中来ていただきありがとございます。

今回の授業では原爆のおそろしなどよくわかりました。

みんな聞いていることが知らな事まで教えてくださりありがとございました。

その他原爆近くの空気の温度やおそろしい部分などもわかりました。

説明もはくやく感があたり図や表も使いながらだったので分かりやすかったです。

短時間でこれだけ分かりやすく伝えていてすごいなと思いました。

とくに原爆の能力の種類がすごいと思いました。

自分は自衛隊の勇氣にしても感動しました。

この事は自分のむす子や孫に伝えていき今がとれだけ幸せか伝えたいです。

この度は本当にありがとございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

今回、原爆について教えてもらい、原爆で放射線をあびることがあることは、知っていたけれど、「今も放射線をあびた人で後遺症が残ってる人がいる」という事を初めて聞き、とてもおどろきました。

原爆が「どれほど」おそろしいのか、どれほど「怖い」ものか知っていたけれど、私達は、その場にはいなかったのだから、おそろしさを知ってても、実際、体験した人が「一番原爆のおそろしさをしているんだ」と、動画を見て思いました。

また、原爆先生が、「サーー……サーー……ズドン」と、大きな声で、原爆が「おこちる」ような声をやった後、もう一度「サーー……サーー……」とやり、私は「きりまた、「ズドン」とくるのではないかと、思って、耳をふさいでいました。けれど、後からあらためて考えると、原爆は、いつおこちてくるのか分からないので、毎日おびえながら、生活を昔の人はしていたのではないかと考えました。

このようなことを学び、私は、改めて、今の時代に生まれてきて良かったと思ったのと、原爆が「どれほど」おそろしいものを少しでも教えていけたらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

私は、今回受講して、戦争のつらさ、大変さがよく分かりました。放射線の怖さ、熱さ、苦しさも知る事が出来ました。これから、成長して今よりもっと戦争について教わったりする事があると思います。その時は、今回原爆先生にていねいに教えてもらった事を生かしたいなと思いました。一つ一つ細かく教えてもらった事を家族や身近に居る人、友人などにたくさん教えてあげたいなと思います。私が聞いていた話の中でおどろいた事が2つありました。一つ目は、原爆ドームがあんなに変わりはてしていた事です。そして2つ目は、元安川に1日では終わらないほどの死体がしずんでいた事です。色々な人が悲しい思いをしたのがすごく伝わってきました。話し方は、強弱を上手くつけていて、その時の状況が頭にうかんできて、自衛隊の皆さんがどの位大変だったか考える事が出来ました。今回は、お忙しい中、本当にありがとうございました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

今回は特別授業をしていたとき、ありがとうございました。自分は原爆に関しては、広島県は爆発が広く残ったというのは知っていましたが、このような「皮が剥がれる」や「顔が赤くはれあがる」などの生々しい言葉がどのようにひどい事だったのか改めて感じる事ができました。自分は原爆が「太陽よりも熱い」ということに最初は意味が分かりませんでした。しかしその後、「川の水が蒸発して」人がすみにならなくなった」という考えがたい出来事からなんとか意味が分かったのが一番心に残りました。そして原爆先生の「お帳」感のある音読で原爆が落ちる前の異様な空気が伝わりました。人々が苦しむ姿、「助けて」と叫ぶ人々の事が音読でくっきりと想像できてしまうのが怖くて、耳をふさぎたくなるほどでした。でも自分が「覚えておくこと」で、そのような事件を起こさないように行動するために、聞き続けました。自分は原爆を落としたアメリカはもう悪いです。しかし落とされるように行動したのは日本だと自分は思います。このような事が起きないようにするためには自分が悪と認めることだと思います。それは今でも起こっています。身近な所にもたくさんあります。そのような

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ことをきちんと受けとめて、すこしづついくことが大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/12

ぼくは今まで「原爆」についてあまり知らなかつた  
です。大きい爆弾が落ちてくるくらいだと思  
いました。今日授業をして原爆は、何万  
人もの命をなくしてしまう危険なものというの  
がもっと分かりました。

なので今生きることが本当にすごいこと  
というのも分かりました。

当時の広島県に落ちた原爆で半分くらいの人  
が亡くなってしまったという話では、その時代に生  
まれてなかつたけどすごく悲しくなりました。

そして原爆で広島県の建物も壊れたりする写真  
を見ておそろしいと思いました。

そして最後の動画で広島の大変さが伝わって  
ぼくもすごく悲しくなりました。

ぼくは今日学んだことをいかに原爆のおそろし  
さを伝えていきたいです。

ありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

ぼくは、広島で原爆がおきたという事は、知っていたけど、くわしくは知りませんでした。でも、原爆先生の話を聞いてみて色々原爆などについてよく分かりました。例えば、放射線をあびてしまった人の中には普通に歩けず、手を前にやって歩いていたなどの話で原爆のあさがよく分かりました。

びっくりした事があります。それは、チベット大佐が乗っていた爆撃機「エノラ・ゲイ」は、チベット大佐のお母さんの名前と聞いてびっくりしました。

今回マのような話を聞かせてもらいありがとうございました。

それから、マの話で聞いたマを家族や友達とする色々な人達に伝えられたり良いなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私が不自由だと思うことはたくさんあります。しかし、その不自由は誰にと、この不自由なのか。それは、自分にと、この不自由です。今、現在、この地球では家がなく、家族もない人が世界中にいます。外国だけではなく、日本にも、自分が知らないだけでいるはずですが、今、私が「自由だ」と思っていることは、自分が「不自由な暮らしをしている」と思っている人にと、とても幸せなことだと思えることができてきました。

今回、原爆について学び、自由と不自由の違い、違いについて深く考えさせられました。実際に経験された、原爆時の様子、その後の変化した風景、今と比かかると、何もかも違うということを知りました。知らされなくては分からない、自分の自由さ。今後、原爆だけには関わらず、過去に起きた知らなくてはならないことを知る機会があると思います。その時には、今回、実感した、不自由と自由の違いを照らし合わせながら、考えていきたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

今日ぼくたちのためにこの関町小学校に来て原爆  
 について教えていただきありがとうございます。  
 ぼくは今日の授業で自分がどれだけ  
 原火暴のことを知らないのかがよく分かりました。  
 そしてぼくは原火暴は大きな火暴弾落ちてたくさん  
 の人が亡くなってしまったと思っ、ていたけどその中  
 には、体がこげてしまったり火傷をしまったりと  
 苦しみながら死んでしまったと思っ、て今戦争  
 がない時代生まれている自分としても思っ、て  
 いるのだと思っ、ていました。そして今アメリカなど  
 の他の国にやられてしま、ちからやり返そうと  
 いう人もいると聞いたのでぼくは、次また戦争が  
 起きてたくさんの死者が出たりするのではあればぼく  
 はそれが起きないように止めたりできるように  
 がんばりたいです。今日は本当に来ていただき  
 ありがとうございます。来年も来られるの  
 であれば次の六年生、今の五年生に原火暴の事を  
 教え、てくれるとうれしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

今日は、おそろがしい中、特別授業をしてくださってありがとうございました。私は授業を受けて思ったことがたくさんありましたが、今回は2つ書きます。1つ目は、原爆は私の想像を絶するとても怖いものなのだということです。私は授業を受ける前も原爆はおそろしいものと思っていましたが、授業を受けて、「皮ふがただれる」や「人間ではない」や「肉がはがれ落ちる」などの表現を聞いて私が想像していたおそろしさの何倍もおそろしいということを知られました。

2つ目は、義三さんや他の兵隊たちは勇気があってすごいな、私も勇気を持って行動できる人になりたいということです。全身が真っ黒になっていたりして人間ではないような姿になってしまった人のことを背負ったり、引っぱり出したりすることはとても勇気のいることだと思います。正直私ならできないと思います。なのでその勇気を見直いたいなと思いました。

このようにこの授業でたくさんのことを学びました。おそろがしい中、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 2

私は今日原爆先生の話を聞いて、もともと、広島県で原爆が落されたという事はしてはいましたがその後のいろいろな人々の苦しい思いというのはあまり実感できませんでした。

私は原爆先生の話し池田義三さんの話を聞いて思ったことが一つあります。

それは、その爆弾を経馬受した、池田さんの話を聞いている時や焼けつけた人々の手足の肉や皮がドロドロになったという話を聞いているときで私は「かわいそう…」など「痛いたろうな」などいろいろな事を考えていました。けど私はその場にいなかった。ただ思っているだけなので、そのような気持ちもいろいろな**足跡**をしてでも行動に表わせたらいいなと思います。(例えば、さっき友達も言っていました。が家族や他の友達、いとこなど身近な人に伝えられれば良いと思います。)最後に動画で池田さんが泣いて語ってくれたように、本当に命をそまっにしてはいけな、戦争はしてはいけな、など命の大切さを改めてじっくり感じました。

今日は、本当に寒い中、いそがしい中関町小の六年生に原爆の怖さ、命の大切さを教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の池田さんの授業を受けて、戦争が起こり、多くの方が亡くなったということは知っていたけれど、まだまだ、被害者の方の思いや、原爆のおそろしさなど、知らないことはたくさんあることを、実感しました。そして、戦争で体験したことのお話で、爆発で多くの方が、体に傷を負い、激しい痛みにおそろわれ、助けたくても、助けられなかったという話を聞いて、私は心をうたれ、原爆がなければ、被害者の方々の心や、体に、深い傷がつくことはなかったのではないかと、強く思いました。今回の授業を受けて、原爆は、被害にあつた方々や、「原爆症」に苦しんでいる方々のためには、二度と起こってはならないことであり、国どうしの対立などで、武力を用いることは、いかなる理由があっても、決して許されないということを、改めて、知ることができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/2

今回、お忙しい中僕たちに原爆の授業をして下さりありがとうございました。僕は原爆投下の出来事をただの事件とは思っていませんでしたが、今回の授業を通じて原爆投下により、多くの人が苦しみ、悲み、亡くなったのだと知りました。その感情をほんの少しでも実感できることをありがたく思います。原爆のことを全く知らない自分をはかしく思います。僕は、生きることかどれほど幸せなことかを知ることができました。これから先、生きること困難を感じても原爆といったもので生きたいと思う人が少なくなってしまうことと、その人の命も精一ぱい生きようと思えるようになります。

今回、原爆についてお話をして下さったことで、今までの思いに身を委ね、生きる希望を見出すことができました。その中では、義三さんが、死体の焼きまくという仕事をやっていたときと御幸橋で出会った男子のお女市さんをかかえたときの感情の変化に心を動かされました。生きている人のぬくもりを、はたで感じることで「生」の実感に義三さんの生きがいを感じました。今大切な人が今日も生きていることを幸せに感じ、共に明日も生きてほしいという願いがこみあげてきます。これからも、「生」を実感できる多くの体験をして、未来の人にも伝えられるように頑張ります。少しでも多くの人に今生きているという実感をしてもらいたいと思います。今日はこのような機会をつくっていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

ぼくは、最初、原子火暴だんを熱をたす  
あふない核兵器だとしが、思っていなか  
たけど、原火暴先生のおかげで、原爆  
は放射線や後遺症、色々な症状、  
が起ることを、改めて知りました。  
原火暴ドームが残っていることは、  
60年50年もの後の人に、戦争は、  
どんなにかあいのかなど、のことを  
伝えるために、原火暴資料館とか  
が、建設されたんじゃないかと  
思いました。

これからは、後遺症などで、苦しんで  
いる人がいるということ、を頭に入れ  
て、原火暴を知らない人とかにも、  
原火暴で、今も苦しんでいる人がいると  
伝えて、原火暴のことを世界中に広め  
ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

ぼくはこの授業をして、原爆とは、  
1回苦しむものではなく2回3回など  
ばく風で苦しむ、生活で苦しむ、生き  
残ったとしてもその後のこういうで苦し  
むなど、悲しい結果があることを学  
びました。そして、その苦しみ、思がなよう  
に1つの事件の例として伝えている  
ものではないかと考えました。

ぼくは、たとえこれを学んでおちてく  
る原爆をなくそうとしても100%に  
はできないと思います。しかし、この原爆  
でなくなってしまったことは未来の解決  
策にならなくてはだめでそれをもとにして  
次なにをすればいいのかそれをするのは自分  
たちで次結果を出そうと思うことができました。

そして、自分で考えたリ学習を通して学ぶ  
ことができました。本当にありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私は今まで様々な大人から「広島には爆たんが落ちたんだよ」と言われてきたけれど、「大変だったんだね」ぐらいにしか感じていませんでした。でも、今日池田さんが丁寧に、実際の体験の本を読んでもらって、爆たんのおそろしさに思わぬふるえてしまいました。ある日とっぜん、家、家族、自分の命、全てをうばわれた人々の話を聞いて、自分の当たり前だと思っていた日常が特別だということに改めて知り、感じる事ができました。私が一番印象に残った言葉は、「人なのに人とは思えない姿だった」というところです。それを聞いたしゅんかん上手に言葉に表せないような恐怖が体を駆けめぐり、原爆は恐ろしいと初めて心の底から感じました。広島に爆たんがおとされてから60年たった今日、昨日までの私のように爆たん、そして戦争の恐ろしさについて無知の人もたくさんいます。そして、実際の体験について教えてもらった私たちこそ、そんな無知な人々に教えるというバトンを受け取るべきかと考えました。でも、一人で多くの人に教えるのはたぶんできません。なので、まずは家族からスタートし、とんとん身近な人から戦争の恐ろしさについて話し、その教えたことを家族などが他の人に教えるなど、とたんたん人々に広げていきたいです。今日はおいそかしいところ私たちに原爆について教えてくださり本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

私はこの特別授業を通して、もう一度、原爆のおそろしさを知ることができて、よかったです。

私は、原爆は、苦しいもの、死んでしまうものぐらいしか知りませんでした。そのぐらいしか知らなかった自分に腹が立ちました。今、私も原爆の苦しさを知ったように私も、次の未来を生きる人々に苦しさを伝えていかなければならないと思いました。今も原爆で家に帰れない人たちの気持ちがほんの少しでも分かったことをとてもうれしく思いました。そしてその人たちと支え合いながら、前に進んでいかなければならないと思いました。そして、今感じた苦しみや悲しみを原爆先生のように、伝えられないかもしれないけどできるかぎり、家族や友人に伝えていきたいと感じました。この授業を通して、私たちは、家族がいることそして友達がいること、帰る場所があることがどれだけ幸せでうれしいことなのかを感じることをできて本当によかったです。これからは、私たちが伝えていく番だと思いました。今日は、いそがしいとる関町小に来ていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

今回、寒くて、忙がしい中、特別授業を  
してくれてありがとうございます。

今回特別授業を受ける前は、  
原火暴のおそろしさを伝えるだけなのだ  
と、思っていました。しかし、その予想より  
何十倍もくわしく教えてくれたので、

とっても原火暴について、日本人として知ること  
ができました。また、たくさんの資料を  
使ったり、実際の体験談も入れてくれたので  
当時の状況がよく分かりました。

他にも、原火暴について糸田がい戸所まで  
伝えてくれたので今後の子ども達に伝えら  
れるぐらいくわしく知ることができました。

今回は、寒くて、伝えづらい中  
糸田がい戸所までリアルに伝えてくれて  
本当にありがとうございました。

これからは、先生のように、  
たくさんの人に原火暴について教えて  
いきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

原爆のおそろさ、を教えて下さって本当にありがとうございます。自分も原爆のくわしくは知って、いなか、たけど今日受けた授業で、原爆だけでなく、戦争のおそろさは悲惨が分かった授業でした。

しかも、今もなお、原爆病で戦っている人がどれだけ、苦しく、つらいのかもこの身では実感できないけど、心に刺さり、ここでも原爆がこんなにも、こわいものなのかもよく分かりました。

原爆が投下されて、もう「75年」という年月がたち、自分たちがいま、どれだけ、幸せか、どれだけ楽し~~過~~ごせているか分かった授業でした。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

今日は、おもしろい中、関町小に来てください、ありがとうございます。  
私は、この授業を受ける前、原爆が落ちたということは知っていましたが、  
こんなに大変なことがたくさんあったということは知りませんでした。  
なので、こんなにたくさんの方が苦しめ、かえって来たということを知り、  
知り、とても感動しました。この原爆を知らないということは、  
どれだけの大切なものが、知っておくことがどれだけ大切なことを知ることに  
できました。また、池田さんやその時にいた人たちがいてくれて、最後、  
限界までかえって来てくれたからこそ、今、みんなが幸せにいらしている  
んだな、と思いました。私達には、こうやって教えてくださる方がいま  
おらず、全員(日本中の人)に教えるのは難しいし、どんどん戦争があつたら、  
年月が経っているのが知らない人がどんどん増えていくと思います。  
なので、私達がかえっていかないといけないと思いました。  
池田さんのように、感々きに教えることはできませんが、しっかりと伝え  
ていきたいです。  
池田さんの動画をみて、すごく感動しました。池田さんがいてくだ  
さったからこそ、一人でも多くの命が助かったんだと思います。  
これからは、私達みんなに伝えていきたいです。  
今日は、おもしろい中、教えてくださり、ありがとうございます。  
ございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

今回は、お急がしい中、関町小まで来ていただき、  
ありがとうございました。

私は今まで、原爆について、広島県や長崎県に  
投下されたものというような知識しかありませんでした。  
ですが、今回、原爆先生の特別授業を受講して、  
原子爆弾の被害やお々ろしき、被爆された方の  
苦しみについて、知ることができました。そして、  
今回、解説された本や、原爆症や原子爆弾の  
ことについて、もっと勉強してみたいと思います。

被爆された方の苦しみや、被害についてはきくと、  
私には、どれだけ苦しかったのが、実際に体験して  
いないのでわかりませんが、原爆について後世に  
残していくことと、二度と同じような苦しみを味わう人  
がいない世界にしていくことができると思います。そのため、私たちが  
周りの人たちに伝え、この特別授業の内容を忘れない  
ことが大切だと思います。

貴重な体験ができて、本当に良かったです。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12 / 2

今回の授業を通して、「原爆」のイメージが変化しました。このようなことをこの世の中に伝えてくれる人がいなくたってほしくないです。なぜなら今生きている人は原爆について知らない人が多いから、もっとたくさんの人に知ってもらうためには、原爆について知っている人がいれば、1人でも多くの人口に原爆を知ってもらえるからです。どれだけ嬉しいのか、どれだけおびえたのか、原爆についてよく知っていない今の人口に、このことを伝えて、今の生活がどれだけ幸せなのかを伝えたいです。それに「命」の大切さも改めて知ることができました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 2

今日はこの寒い中、関小に来てくださってありがとうございます。今回の授業では、自分があまり知らなかった原爆のことを教えていただき、自分が原爆についての知識がほんの一部だったということを改めて恥ずかしく思いました。また、義三さんについての行動の音読もとても胸にささり、その中でもトラックにのって歩いてくる人に手を差し伸べたら皮ふがはがれ落ちてしまった、というところがとても心に残っています。また、熱線の熱さなども身近なものを例にして教えてくださったのでとても分かりやすかったです。そして今回の授業を受けて、原爆、そして戦争のことが少し分かったと思うので、もっと学習し、知識を深めて、戦争のことについてあまり知らない人や、次の世代の人達にも戦争、原爆のことがあり、そして今の平和な日々があたりまえのように感じるが、とてもありがたいということを伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12 / 2

私は、今日授業を受けてみて、改めて、戦争のこわさ、命の大切さを知りました。

私は、ばくだんが落とされてしまった時代にはいなか、たが、今日の授業だけで、ばくだんの、こわさを知ることができました。

これから、どんなつらいことがあっても、あきらめずに、前に進んでいきたいと思いました。

また、大きくなったら、池田さんのように、戦争のこわさなどを知ってもらえるように、くわしく、小さな子どもなどに教えて、命の尊さなどを知ってもらえるように、努力していきたいと思いました。

今日は、おいそがしい中、私達のために、授業して下さい、ありがとうございます、ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本日、おいろがしいであろう中、ご来校していただき、ありがとうございました。受講する前から、原爆投下は大変で、悲しい出来事と知っていましたが、目や音で原爆投下の怖さや悲しさなどを、現実には比べたらほんの少ししか感じられていないのかもしいないですが、今、こうして原爆の苦しさを語り継いでいくことにより、少しでも多くの人に今の幸せが感じることができているのだと池田義三さん、眞徳さんの姿を見て考えることができました。僕は原爆の投下の恐しく、悲しい感情を感じたことはいないですが、このような人の体感した苦しみを若い世代に語り継ぐことに意味があって、これからの人の暮らしに大きく関わると思っています。今日の授業で、原子爆弾のことはもちろん、その悲しさが伝わりやすかったです。マイクで原爆投下時の爆音を表現したり、資料やビデオを用意していただいたりして、目や耳での表現はとても分かりやすかったです。そして、このような機会を設けていただきありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

原爆についていそがしい中教えてくださりありがとうございました。ぼくは最所はそんなひどくない戦争ではないとおもっていましたが池田さんの話をきいているとかなしなってきました一番かなしかったのはリトルボーイというばしたんが広島におちてきてたきさんの人々の命をうばっていることながさきにもおなじことをして人々の命をうばっているところでもそれなりに云た池田さんのお父さんはすごいいろいろな人をたすけたことでもぼくがおもったことはなぜ日本にリトルボーイをおとしか原爆ドームをみているとものすごこわれているので別にものすごいはたがいたんだただなとまもはした。原爆ドームの中はとうなっているかにの話をきいてちょっときになってきました原爆はなにでできているかちょっときになってきたのでしらべられるときしらべてみたいです。原爆についてこれからちょっとしらべられた方がいいなとおもいます。原爆についてありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日はお寒い中、関町小に足を運んでいただきありがとうございます。私は原爆については表面的な知識はありましたが、人々の苦しみや悲しみ、生々しさを、池田さんのしゃべり方、動き、映像で、はたで感じる事ができました。そんな戦争の中でも必至に生きようとする命があり、一方でそれを助ける事ができない、ひきこもり、もどかしさ、そんな事はもうおこ、てほしくないと思う反面、これは人々に伝えていかなくてはならないという事も感じました。原爆をとう下したアメリカの隊員も恐怖を感じたとおっしゃっていたのを聞き、だめだと分かっている事をやる必要があるのが、きれい事だけど、別の方法で解決できるような世の中になてほしいと思います。

私は今後、中身は違えて、行動で人々の心にささるような事をしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/12

池田 眞徳さんへ

コロナ禍でお急がしい中、関町小にいらしてくれてありがとうございます。ごいまずコロナの中でかきを行いあれほど寒い中、慌一つも舌さず話を淡々と続けていくお姿が、大変印象に残りました。私が一番この授業で頭にバンとはりつけられたような印象づけられたことは、原爆をまのあたりにした眞徳さんの父・義三さんが、軍用トラックに刺、被原者達が助けを求めてくる人を助けないという正義感があるも助けられない恐怖とはどれだけ恐ろしいことだと思ひ、またこのような出来事を歴史に残そうとしている人達がその恐怖を乗り越え創った記念館が、義三は実祭の体験を生々しく表現・再現するのは必ずしも再現できることではなく、義三さんは「現実より優しい」と話されていたことに、実際に体験した人にしか分からないものがあるから、そのようなお言葉をおっしゃられたのではないかと、私は今日そのことから傷ついた人を私達と違うという点から偏見を行うということは絶対にあってはならないと、この学習を通して、己々めて痛感し、また今回の出来事をあってはならない、お母は家族から大勢の人に今日、眞徳さんがお話したことをお伝えしたいと思ひました。

これから多くの人にこの出来事のひんさを伝えて下さい。お体に気を付けて



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/12

私は池田の話を知るとも胸が痛ました。話をうかがって、私は手紙がえ、恐怖おとまりまわりました。同じ人間で、ありなから殺し合ひ戦争。本来の生物では、共存してゆくのがあたりまえで自分たちの種族を殺し合ひはほんとうに、だから、絶対にしかりほしは、この原爆を放った場所にて、一度も空しうを受けたりないといふのが、すなわち、アメリカ軍は空しうを受けたことかなり分準備不足の足る木葉的としました。しかし、日本もアメリカに奇しうをしかけたし、かして両者共に相手も殺し、自分も相手国に勝利するといふ、頭にならぬです。かして、このような考え方を捨て、生きかす共存する考え方をこれからは、もていましてほしいと思ふ。私は原爆の話、を聞き経済が技術の発達による、X-1も物りか、ED-1も、F-100も、大まかと思ふ、かとも原爆、鉄は、軍かんなど、造りたは、このようなこと、かなんかと思ひました。私は、おに、話、聞、い、い、肉、か、は、か、れた、り、す、り、て、想、像、か、て、ま、せ、ん。それは、原爆が落ちて、助かした人でも、今、現、存、原爆、座、が、放、射、線、で、苦、い、い、ら、る、そ、う、考、え、る、と、それ、を、放、た、た、も、の、は、ひ、ど、い、し、ひ、ど、の、よ、う、な、持、ち、て、放、た、た、ら、る、と、考、え、て、ま、い、れ、ば、こ、の、な、ら、ひ、と、あり、ま、を、も、見、た、ら、な、り、し、作、り、た、ら、な、り、か、え、に、私、は、こ、れ、か、ら、の、若、い、子、孫、に、け、り、続、し、話、り、つ、り、て、い、い、と、思、ふ、時、に、こ、の、な、ら、ひ、を、忘、れ、な、い、は、い、い、池田、貞、徳、様、こ、の、な、ら、ひ、を、画、像、映、像、を、通、し、思、ひ、た、り、真、に、あ、り、か、と、い、い、ま、い、れ、私、の、人、生、か、い、て、貴、重、な、時、間、を、し、た。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田真徳様へ今日はぼくたちに原爆や当時の  
 のこと教へて下さりありがとうございました。  
 ぼくは蛍の墓や肌足のザンナなどで原爆の恐  
 ろし、過酷さや戦争がどれだけやばいかわか  
 ないのが理解にいきませんでした。でも映画  
 や本などで本当のつらさを理解できていなく、  
 経験にいきなかつたので今回の授業で改めて  
 苦し悲しさを実感できたり、戦争がどれだけ  
 やばいかわかると心に火をきつけることが  
 できました。そして授業を受けていくうちに  
 被爆者の気持ちになって授業を受けられま  
 した。また戦争を起さないように差別無くし  
 外国人の権利をコミュニケーションを取って  
 全国の人が全国の人としゃべれるように平和を願  
 っています。またこれは、他人事ではなく日本に  
 生きている全員が知るようにならな  
 いてほしいです。  
 そして何よりも原爆のことを知ることか  
 りてほしいです。そして貴重な体験を  
 させてくれたことに本当に  
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/12 水曜日

ぼくは最初の本の話で、声の表現の仕方、内容が心に残りました。  
 そして本の池田義三さんの経験を語り、被ばく者の事、建物の  
 の被害で大変だった事が分かりました。原ばくでの内容では、色々な  
 事と関係していたことなど、被害が原ばくのすごさを知りとてもお  
 どろきました。このような体験をしていたことや、被ばく者  
 の姿を頭にうかべたり、原ばくドームの再げた物を見て  
 とても恐くなりました。また、恐しくなったからこそ、本当に大変  
 だったんだなと感じる事ができた。また戦争では義三さん  
 たちなど、広島の人たちが、ど木だけ過剰な思いをしたり、  
 一つのばくとんで多くの命がうばわれ、ひとがた  
 と思うし、とくに、こうい 症なども今も続いている人はと  
 ても大変だった。思った。ぼくが一番心に残ったのは、一人の  
 女性が痛みにたえながら、なみだを流さずに、生  
 きのびていたのに一番感どうしました。数千度という  
 熱さにたえ、傷の当ての時も鳴かず、たえた「生き  
 るぞ！」という気持を大切にぼくも生きようと思  
 いました。また第二次世界対戦は、どれだけ大変だったか、  
 げんばくの強さなどを人々に伝えていったり、このような  
 体験をしてもらいたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2(水)

今日は、お忙しい中、関小におこしいただき、ありがとうございます。前半は、原爆が落ちた瞬間を再現されていましたが、実際にその本物はそれの何倍も小布いのだらうと思いました。内容を聞いているだけでも、恐小布を覚え、大量の涙がこぼれました。この小布は、被爆者の方へ申し訳ないけど、イ橋食する事がなくて本当に良かったと思いました。ちなみにぼくも、広島県原爆資料館に1回だけ行った事があるのですが、そこに置いてあった、けいさいされている遺品や写真を見て、思わず目をそまけてしまいました。それと同時にふるえと涙が止まらず、その場に立ちすくんでしまいました。悲しい事だと分かっていても、ぼくは女兼だと思ってしまう。でも、それこそが戦争なんだと思いき、しげきを受けました。次は長崎の原爆について深く知り、その広島、長崎の原爆の知識を、たくさんのいろいろな人に語り、戦争の小布さとして、命の大切さを伝えたいと思いました。本日は来ていただき本当にありがとうございました。



じゅこ  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

ぼくは、今回の原爆の授業を受講して、原爆のおそろしさが伝えた火気が付いたところもあります。また、池田先生のはしかある爆発音を聞いて、実際はこの音の数千倍もの大きな爆発音が、口鳴りやっていたということも実感しました。また、池田さんの話を一つ一つ想像してみても、焼く作業は、にげたいくらいのおおきに受月券くらいの勇気が必要と思いました。

また、原爆機幾の「リトルボーイ」は、何もかもが、高い力で人の死のために作られた兵器であることを知り、人を一瞬で消去してしまうのも、おかしくないと思いました。

ぼくは、この授業を受けて、ぼくの子孫にも、戦争のおそろしさや、戦争をしてはいけないということ、また、原爆のおそろしさや、いかなども、自分の子孫に話し続けたいこと、と思いました。もう、糸吉して、あの時代に生まれたいと思った、というということも、考えました。

「はたしのケン」も、読んでみて、戦争の大切は知ることができると、池田先生の話を聞いてみても、爆発心他や、受けた人の様子など、また自分が知らないことが、知ることが出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/2

今回は原子爆弾の被害のひどさ、残酷さ、おそろしさは想像以上のことばかりです。顔が半分焼ける、髪がすべて燃える、全身が火傷で真っ赤になってしまった人、体の皮膚がドロドロになってしまった人など、聞いているだけで恐怖や痛痛しくなってくるような話はばかりでした。その中をかんはって進み、作業をしていた池田義三さんはとても苦しく、悲しい中をたえぬいたんだ"と思いました。そして、池田義三さん本人が語っていた動画では、しゃべっていながら泣いてしまっており、今思い出しても泣いてしまう程の悪夢のような惨劇だった事がこちらにも伝われました。この戦争が無ければ原爆で亡くなってしまった人達の命はまだ現代まで続いたかもしれないのに亡くなってしまったのが残念です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

自分はこの話を聞きこの原子爆弾一つでたくさん命をうばわれ  
てまたこれを人聞が作り上げてし  
またことをおそろしく思いました。  
被害にあった人々は手からひふ  
をたれさげで行き場を失って歩  
いていたり衣服と共にボロボロ  
口になつていたり全身がはれてい  
たりぬつとで体が真赤になつて  
いたり熱でやけどをおおたりす  
る人々を想像するだけで無残  
なのにそれでも生きのびようと兵隊  
さんに「助けて」と声を死にものぐる  
いにかけていたりしていることを矢も命は  
大切なものだと思ひまたこれを周りの  
人などにも伝えられたらとだから争  
いを起こしてもいいことはないことを  
伝えようと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

私は、池田眞徳さんの話を聞いて、日々を大切に  
して生きようと考えることができました。会社が開く  
のを待っていた人が「黒い汁」となった話を聞いた時、  
日常はいつも簡単に終わってしまうものなのかと胸  
が張り裂けるような思いになりました。それに、今ま  
で思っていた原子爆弾のイメージは一つの「爆弾」  
だったのですが、眞徳さんの話を聞き人や物を  
溶かしていくようすから災害以上に悲惨なもの  
だと感じました。でも、視野を広げてみると、  
真珠湾攻撃では、相手からしたら同じような悲  
劇が起きていることを知りました。このような悲  
しみの連鎖戦争を起ささないために、先  
生にさせていただいたように後世に伝えるな  
ど自分にできることを探し、地球の人全員が  
幸せになれるように行動していきたいです。  
大切なことを教えていただき、ありがとう  
ございました。これからは私たちが先生の  
想いをついで、平和な世の中を目指して行  
きます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/2

今日は、おかげで、関町小学校に来てくださりありがとうございました。表情や語り方でその時の様子が鮮明に伝わりました。あの日広島県は雲一つない暑い日でした。と糸田さんが説明してくださったのでとても分かりやすかったです。飛行機が来た時に青争かな広島県と追りくる飛行機が頭にかかびカムスリップしたように思いました。

また原爆を受けた広島県は灰色の世界と言っていて、悲しい気持ちなど色々な気持ちがありました。また、ひびかたたかんでいる目を目力なうとした目の生々しい感じが言葉で伝えて来たように思いました。また「目かけて... 目かけて...」と言う声は、心にグサッとさしたし、それを聞いていて、何も出来ない気持ちもほろほろと入る気持ちになった事があるので同感出来ました。また、女性の足にうじ虫がいて、うじ虫を握ろうとしているのが伝わって来ました。また、消火水その中に入った人も、とっせいの原爆で、時間が無くて、それが命を守る行動だと思いました。ぼくは今日授業を受けて戦争は二度としてはいけない事だと思いました。また戦った人も戦いたくない訳ではなく、家族を守る気持ちがあったのかもしいなとぼくは思いました。でもこのような事は二度と起こしてはいけない事だと思っておりますので、先生のお話を多くの人に伝えたいと思っております。被災者の方からしか聞けない貴重なエピソードをありがとうございました。ぼくは日本だけでなく世界が幸せになってもらいたいと思っております。また、このような事を後世に伝えていきたいと思います。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、コロナ禍の中、関町小学校におこしくださって、  
広島原爆のことについていただき、ありがとうございました。  
私は、当時寺のひばく者のむさんお婆やそのにおい、  
義三さんの手のかんしょく、町の様子などを想像したり、  
約4トンの太陽より熱い玉が、9632mから投下されたことや、  
人がいっしょんで消えてしまったこと、死亡率が40%で5人に2人が亡くなったことなどを知り、  
たりして、思わず泣いてしまいました。また、そんなことをしたアメリカが、  
実験のために、広島と長崎を選んだアメリカが、  
14万人の人を殺したアメリカが、私は絶対に許せないなと思いました。でも、  
日本や世界の歴史のことを考えて、京都をしょうげきしなかったのは、  
良かったと思います。今回、先生が、ジェスチャーを使ってくださったり、  
急に大きな声を出して原爆を模擬体験をさせていただいたりして、  
よくよく原爆のことが分かりました。これからは、ひばく者の方々の無念を晴らすためにも、  
原爆のことをいろんな人に、伝えていこうと思います。今回は、  
おいそがしい中、関町小学校におこしくださって、広島原爆について教えていただき、  
まことにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私はこの授業をとうして、争いなどは悲惨  
でとても苦しい物だと改めて思いました。  
とくに生々しい姿で助けを求めていて自分  
達が助けられなかった事にたいしてすごく  
すごく後悔している事が心に残りました。  
自分もそのような時どうしていいか分からず  
ただただ見ているように石更ま、てしまいそう  
でとても自分が情けないと思いました。  
また、私が原火暴などに巻き込まれた時  
「どうしようと絶望してしまおうと思えます。  
でも前よりは原火暴の被害にあつた人々の  
理解が深まり絶望するばかりではなく  
「まず考えて行動しよう」思えるようになりました。  
そして原火暴先生の表現がすごく、女兼ね  
所までいっはい云布、てしまい「体馬喰者  
はもと怖く恐しかただらう」と思ひすこ  
い悲しい気持ちになりました。本当に寒い  
中関町小に来てくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私は原子爆弾で多くの被爆者が"出て、爆弾を落とした人たちに、当時の事を考えて見てほしいと思います。今は平和な暮らしだけけれど昔は今よりもっともっと過酷だったと思います。私は知らなかったことを、半分以上教えてもらってうれしいです。父が広島出身なので、話を聞いて今にも、未来にも役立つと思うので、知識として残そうと思います。また、話を聞いて「かわいそう」「痛そう」だけではなく、亡くなったかた、経験した方の苦しみや思いをしっかりと感じとり今後の生活や行動に活かしていこうと思いました。私が一番心にささり、悲しくなった所は、池田直徳さんのお父さんが実際に当時の事を伝えてくださった事です。映像やお話で聞くより、経験された父が泣いてしまう所で話をしてくるのは、私も、悲しみが分かりました。寒くこのような時期の中、大切なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私は、池田先生の授業を受けて学んだことが2つあります。1つ目は、だれかの誤ちや成果は分すれてはならない大切な事だということです。原爆でたくさんの方の命がなくなってしまうけれど、家族を守ろうとしていた人のあとかたや、けがをして動けなくなってしまった姉の変わりに弟が隊体の池田さんの服のすそをつかんでひっしにうたえてどうにか救ってあげたいという気持ちがとても伝わってくることから多くの方がお互いをたすけ合っている気持ちから池田先生の語り方から伝わりました。2つ目は、後世にしっかりと伝えていくということです。原爆ドームや公園などに行き行って今回学んだことより、さらにくわしく学んで伝えていきたいと思えます。原爆のきょうふを分かりやすいように動画や資料を用意してください、私たちのためにどうもありがとうございました。このようなことは、実際に見て原爆投下時と今を比べてみようと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

私は、今日のこの学習をして、原爆ドームでのお話がとても私の心にひびきました。私は、最初、原爆ドームの被爆者の人形にとってもおどろき、「ぞっ」としました。しかし、池田義三さんのビデオでは、「こんななま優しくない」となみだしながら、おっしゃっていて、私達も、今、原爆を知って、とてもしょうげきを受けたけれど、実際に原爆を体感された方は、今でも、悲しく苦しかった記おくは、消えないんだという事を感じ、とてもむねが痛かったです。また、日本だけでなく、他国でも、同じような苦しみをあじわった人が居る、今でも、世界で戦争が絶えないと思うと、なんとも、言葉に出来ない感情になりました。そして、人間は、なんで、戦争をしてしまうのかと悲しく、疑問に思いました。そして、今、自分がとても幸せで、暗くなってしまうような事があっても、生きていられるという事がきせきだから、そこを前向きにとらえて、がんばって行きたいです。原爆の事でたくさんの事を学び、考える事が出来ました。今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/2

先日は、私達のために、寒い中、関町小学校に来ていただきありがとうございました。私は、この原爆先生の授業を聞くまでは、広島と長崎に原爆が落ちて、広島には、奇跡的に骨組が残った原爆ドームがあることしか知りませんでした。ですが、原爆先生の授業を聞いて、原爆は、とてもおそろいもので、落ちた時の熱は、太陽よりも熱りと知って、被爆者がどれたけ苦しんだろうかと思うと、胸が痛くなりました。そして、原爆が落ちて、放射線をあびて、たくさんの方が被害をうけて、今もなお原爆症に苦しみ続けていることを知り、原爆は、終わったものではないなと思いました。また、私達が生きて、ふつうに生まれてきていることが幸せなんだと感じました。そして、今、原爆について、知らない現状を友達や親などたくさんの人に伝えていき、語りつかれてほしいと思いました。また、日本の人達だけに原爆の怖さや、その時の現状を伝えるのではなく、原爆を落としたアメリカにも、そして、海外の人達にも伝えていき、核兵器を世界からなくし、戦争もなくなしてほしいと思いました。そして、もう二度と広島や長崎で起きたことがまた起きないでほしいと思いました。先日は、私達のために、お越えに来ていただきありがとうございました。これからたくさんの方に原爆について伝えてくださるといいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

今日は、おいそがしい中、関町小学校にお  
こしいただきありがとうございました。

私は、予習として戦争の事について調べていたの  
ですが、今回の学習を受けて、知らない事がまだまだ  
たくさんありました。

そして、今回の学習で感じたことがあります。それは、戦争で  
亡くなってしまった方がたくさんいて、その方たちはとても  
苦しかったらうなということです。

他にも、被爆者が助けを求めているときの話や支<sup>皮</sup>ふが  
溶<sup>溶けて</sup>けてしまった人たちの写真を見て、その時の場面が頭  
にうかびました。

また、とても丈夫な建物でもほとんどがくずれてしまうな  
んと思わなかったし、最初、爆音を表現した音を聞いた  
とき、<sup>ぐあ</sup>しばらく体がふるえ続けました。

<sup>をい</sup>さらに、次の世代の人などいるんな人に受けついでもらえる  
ように今日学んだ大切なこと、(これはとても大きな戦争で、  
たくさんの方が亡くなってしまったこと)など伝えていけたら  
いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日の授業で、戦争や原爆のおそろしさなどをあらためて知りました。原爆のこととかは、テレビでたまにやっているのどなんとなく、知っていたんですが、今日、池田さんの授業を受けて、やっぱり私が知っていたのは、なんとなくだけだったなと思いました。なので今日、池田さんのお話を目の前でしっかり聞いてよかったと思いました。同時に、戦争などのおそろしさだけでなく、苦しみや悲しみなども知ることができました。また、私が池田さんの授業で一番心に残っていることは、義三さんの言った(記念館に行ったとき)「きれいすぎる…」というのが、ほんの一瞬だったけど、すごく私の心にささりました。また、まだ12才です。未熟な私でもこの言葉の意味が、なんとなくだけれどわかったような気がしてその意味が池田さんが言ってくれたおかげではっきりとわかったしゅん間、もう私の心は、とてもいえない感情でいっぱいでした。私は、その感情をなるべく多くの人に伝えて、戦争にはおそろしさだけじゃないこととかを池田さんのようにうまくは、語れなくても自分の言葉で伝えたいと思いました。今回は私たちに原爆のことを伝えて来てくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/2

今日は、寒い中教えに来てくださりありがとうございました。私は、原爆のことについて少し調べたのですが、そのことについての文章や画像を見ると、胸が痛くなりました。そして、実際に池田義三さんのその時の出来事について聞かせてもらい、一瞬で人生が終わってしまった方や大やけどを負い、苦しんだ方など一瞬の出来事で多くの人が犠牲となり、とても過こくで無ざんだと思いました。また、助かった方でも、放射線による原爆症となり、今も苦しんでいる人がいるのだと知ると、私達にとれだけ幸せに暮らしているのかを改めて感じました。私も、この世界に生きている人間の人として、このようなことは、二度と起こしたくないし、起こさないと思いました。そして、日本の人だけでなく、世界中の人が、この戦争で多く犠牲となり、亡くなられた方が多くぜいいます。私も、池田さんのように、この悲しい出来事を次の世代へと語りついでいき、戦争のおそろしさを感じ、絶対に戦争をしないという気持ちを自分だけでなく、多くの人に感じてほしと思いました。今回は来てくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12 / 2

私は地面が3000℃というとても高い高熱におどろきました。金鉄をとく温度が500℃ぐらいで太陽が6000℃くらいという分かりやすい例を聞かせてくださいました。だから予想も立てやすかったです。3000℃というとても高い温度が、あつてくるという事は、こわい事だし、一つのかすにあたっても体がとけてしまうというきょうのてきごとがあるのだと分かりました。また、その一つのかすにふれてしまった人の事を、耳かからみず、逆に痛みを与えてしまったのは、被爆者と軍の人どちらも傷ついてしまうと思ひ、とても見ている時は私まで悲しくなりました。これからは人と関わったり、社会人になり、仲間と協力することがあると思うので、危険な事があたら自分はどうするべきかこの学習を通して考えていこうと思ひました。また最後ビデオでは、池田義三さんの当時のつらさや自分の行いをやめた事でのくやしさが泣いているすがたや言葉から伝わってきたし、そのつらさが胸にささりました。なので、せまさま心にふれて生活をしていこうと思ひました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

今日は寒い中関町小学校に来て下さり、ありがとうございました。私は今日の授業で私はきのう原爆について調べた時は、今日先生が語って下さったことよりもずっとひどいではありませんでした。そしてテレビでよく聞いたのは原爆や戦争などについて語りかけていく人がたんたん減っていくということです。私がいちばん考えが変わったことは原爆ドームをこわしたほうが良いと思っていたのですが、この授業を受けて私はやはり人々の苦しみやつらさなどか思い、走りさめるか、それを通して今の私たちの幸せや暮らし、学校に行けるなどと言う暮らしがあることに改めて気づきました。なので原爆ドームをこわしたほうが良いと思うようになりました。先生みたいに、他の学校などへまわったりすることはできないのですが、弟や原爆についてあまり知らないお母さんやおじいちゃん、おばあちゃんにも教えていって、先生が今日語って下さったこと、それにその思いを次へ次へと伝えていくことなくもう二度とこう言うことが走りさめたりするようにしたいです。今日はありがとうございました。このことを一生忘れることはないと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/9

今回はお急がしい中関町小で原爆について教えて下さり、ありがとうございました。私はこの授業で、兵隊さんからの視線で救いたいけれど救えないという状況での苦しさ、人ではないような姿で助けを求める今では考えられない状況を、声、色、感情、会話で表現していただきました。そうやって私達に悲惨さを伝えていただいたり、原爆のときの写真、人形を残しても、義三さんの「きれいすぎる...」という言葉で「原爆のときの様子はどんなに知識があっても、どんなに写真、遺品を残している所があっても伝わらないこと。これが原爆の怖さだ」と思いました。私はこのことを日本人としてこの伝えることのないおそろしさも含め、伝えていき、くり返してはならないと強い思いがわきました。原爆が広島に投下された過去は変えられないが原爆をこれからは無くすという未来は変えられると思います。義三さんの原爆の悲惨さで流した涙を無駄にせず、今ある幸せを守、ていけるようにしたいです。そのために、原爆があ、た日にもくとうをしたりして、被害者達に思いをそそいでいき、このような姿勢を原爆を知らない世代の人や、感心が少ない人、外国の人にも影響を与えて、少しでも意識を変えてもらい、二度とこのような悲惨なことが無くなるようにしたいと思いました。今回は原爆という辛い事実を心を入れて教えて下さり、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

今日はお忙しい中、私達の為に来てくださりありがとうございます。私は特別授業を受けて、人の命、光輝きの国まりだな。と思いました。命があるからこそ、今こうして幸せでいる。命があるからこそ人を救う手を出せる。救えない者だ。山ほどあるけれど、1人でも多くの人を救える。その人の心からの幸せのきっかけをつくります。苦しみもがき、そんなで人生を終えた人沢山いたと思います。池田さんのお父様が泣いたり、泣いても手をさしのべていて、嬉しかったことと思います。そういう大切なことを池田さんに今日教えていただいたし、私の心もきれいにしていただきました。この授業の前にインターネットで少し調べていました。でも、今日こうやって真近でお話を聞いて全然違いました。刺るものがありました。この出来事は、この世で生きる1人の人間として知っておかなければならない事実です。今日池田さんに教えていただいたことを今の自分かといだけ伝えられるかは分かりませんが、このことをまだ知らない小さい子とか、知っているけど軽くしか知らない大人に、池田さんの貴重な学習を体験できた代表として私が感じたことをそのまま素直に伝えられたらいいなと思います。今私達人間は、新型コロナウイルスと戦っています。でも、戦争と比べたらできること、沢山です。小学生最後の年、この命ある限り素敵な時間を過ごしていきたいな。と思います。戦争のきっかけはまだ知らないけれど、身近なことでしたら、IT力を子供前に、せめて人間という生き物は話せるのだから、コミュニケーションを大切に、どんな相手だろうと落着いて接していきたいです。私は大きくなったら、戦争が起こったことやそれを伝えてくれるお父様、そしてそれを私達に届けてくださる池田さんがいるからこそ今私達は幸せを身にゆめ感じているとかかっています。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

という思い出し、人の為になつて一周回、自分の為になるような、そういう仕事のしかたをしていけるお父さんお母さん。長くなつてしまひすみません。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

1945年 8月6日に原爆が落とされたということは知っていたけれど、頭で想像していた状況とは、全然ちがくて今日池田さんの話を聞いて実際はもっとおそろしくて怖いものなんだと知りました。

そして私たちは原爆を体験していないが、こうやって伝えられることにより、原爆の恐しさを知ったので戦争のこと、核兵器をもっと真剣に考えていかなければいけないと思いました。

今の幸せをこわさないように、核兵器のことを多く伝えていきたいと思います。

分かりやすく私たちに原爆を教えてください。ありがとうございます。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

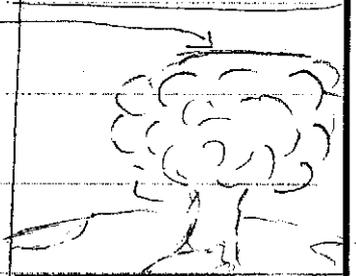
表

名前は裏面に記入してください

1/2

さいしょは、げんしほとだんは、広島におろした。ていうのと、広島は、  
おどいぢがいをうけたていうのしかしらなかったけど、アメリカは、日本  
のどこにげんしほとだんをおとすかも選たくしがあつて、ひらくりしま  
した。キノコ雲のことは、しっていたけど、まさか、できるだけ

よついでいけなくなつた。上が平面になつてゐると  
は、思つてもいけませんでした。



一番大きく丸い、ぼくはつた所のまようめんが、太

陽の表面より、あついのには、おどろき、地面も3000°もあるとい  
うのにおどろきました。

ビルのかいだんで、会社が閉つてしまつて、いぢゆんにして、消  
えて、黒いしみかゝつたのにもおどろきました。

今日おしえてもらったことで、戦争のおそろしさや、こめさ、をもつ  
知ることが出てよかつたです。

さいしょげんしほとだんは、大きなぼくとだん、かくへいまどしか思つていま  
したけど、たつた一つは、しやせれるだけ、広島のお40% => 14万人  
の命がうはなれてしまつたこめさがわかりました。

こめいかいにも戦争のこめさなどを調べていきたいでです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

コロナが世の中に来てくださりありがとうございました  
ございました。

原爆のことにもうみやそのこと知ろうとも  
考えたことも、特にな、この平和な世の中で生きて  
いました。ですが、このまかりによって、原爆先生  
が、2時間もの長い間語ってくれた  
おかげでいろいろなこと、例えば原爆のこと  
おそろしさを知り昔の兵隊、そのひばく者の  
ことを想像すると、おくなりました、  
ほくの、おいらんのお父さんは、原爆先生の、  
お父さんのように、その原爆のおとされたあとを  
見たみたいですが、おれを思い出して語りごとが、おま  
はせらからたみたに、そのことについて教えられ  
ませんでした。こんな、おそろしいこと、  
おしえてくれて、ありがとうございました  
この経験金といふと、未来の人々に伝えるは  
たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は教えるために忙しい中来てくれてありがとう  
 ございます。自分は原爆については爆発の威力が  
 強く、放射線がすごいだけだと思ってきました。ただ今回  
 の授業でいろいろ分かり、学びました。自分はこれ  
 を使ってだれかに教えてみたいと思いました。  
 核爆弾の威力も初めて知った事や改めて気付い  
 た事などがありました。あと、温度なども初めて知り、  
 太陽よりも熱いことは初めて知り、とてもビックリしま  
 した。リトルボーイなどはビルから落とすの力も知りましたか！  
 10000高い所から落とすんだなと思いました。さまざま  
 な核爆弾のこわさなどを学び、まだ苦しんでいる  
 人がいるくらいひどいことだ、たんだなと、とても分かりまし  
 た。とても忙しい中来てくださりありがとうございました。  
 これからは核爆弾のこわさや悲しいことを、みんな  
 に教えて分かってもらえるように広めてみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この度は関町小学校に来て、原爆のことを教えて下さり  
ありがとうございます。私は「原爆」という言葉が全く身道にならな  
ので、池田先生の話しを聞き、とてもおそろしいものだ気がしました。

私が知っている戦争より遙かこわかったです。

私は「皮膚がただれて内が見えていた」という言葉に、すくほうけきをうけました。

そして、池田先生が「原爆が落ちるところでいきなり声を上げたので」

ビックリしましたが、あれは実際に原爆が落ちるときには、1、2、3、などの  
カウントがないので、私がビックリするように、実際に広島にいる人々は  
その倍の恐怖布を味わっていたらと思うと、とても心に来ました。

広島市の当時のじゆきょうをせつめりされていたとき、とてもせんこくな  
言葉を聞く度にむねが苦しくなりました。

今回は特別授業として、私たち関町小学校6年生に教えに来ていただき  
ありがとうございます。この時間でのいる人なことを矢口ることができ、

この授業で「学んだ」ことをこねからの生活で生かすことができるように  
がんばりますので、池田先生もどうか休みをとって体に気をつけて  
がんばってください。

関町小学校 6-4

吉田 莉咲



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、お忙しい中、関町小にきていただき、ありがとうございました。

原子爆弾が、とても怖いものだと、今回の授業でわかりました。太陽よりも熱く、音速よりも速いものが、日本に爆発したと思うと、とてもわかりました。そして、被爆者が、これほどいて、今もそのくらしをたえていることが、わかり、がんばってほしい。と思いました。今、私たちは、平和な日本で暮らしをしているけど、この平和の前に、こんなにも怖い原子爆弾がおちてきた。というこゝとを、今回の授業でしれてよかったです。そして、今までその被爆で命をおとしてしま、た人、今もそのいたみにたえている人。そんなことをした原子爆弾のこゝさを今でもおしえてくれたので、私も原子爆弾のことを、ほかの人にもおしえて、うなげたい。こう。と思いました。

今回は、原子爆弾のことを、くわしくおしえてくださり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、関町小学校に、お話をしに来てください、ありがとうございました、

私は原爆によって怪我人や死人がでて、町などを破壊  
石戒する、ということしか原爆について知りませんでした、  
しかしお話を聞いて原爆は太陽の表面温度より  
熱いことや光が1秒間に伝わる速さよりも原  
爆が1秒間にすすむ距離の方が大きいことなどを  
知り、原爆のおそろしさを感じました、

また、被爆した人の後遺症の苦しみや記憶の映像  
と説明を聞いて、もう二度と大切な人などを  
戦争による脅威で失うことがない世界に  
なしてほしいと考えました、

そのために、後世にも原爆による苦しみや  
悲しみを伝えていき戦争は悪いものな  
ど何もまない、うまれたいという考えを広  
めたいと思いました、



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆については、熱線や放射線などで多くの方が亡くなり、今も後遺症で苦しんでいる人がいるということは知っていました。

しかし、熱線や放射線以外にも、よう激波などでも多くの方が亡くなったことや、原爆の表面は太陽より熱く、地上では鉄がとけてしまうほどの温度だったこと、割りにいた人は一瞬で炭化してしまったり黒いかげだけになってしまったことなどの原爆のことで知らないことがたくさんありました。また、アメリカ軍がどうして広島を襲ったのかなどもとてもおどろきました。池田さんの実体験や解説、池田さんのビデオで、戦争のおそろしさ、こおさなどかとても分かりました。

今日教わったことを未来にも伝え、日本や世界が戦争のない平和な状態を続けることができるように努力することが大事だということが分かったので、戦争のことをたくさんの人に伝え、みんなが平和な世の中がっくたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回私は、授業を受け、とても今が、あたり前の毎日がとても幸せかなと感じました。そして、原爆の被害について、放射線の被害がある、ということを知っていました。けれど、熱、衝撃波の被害は知らなかったの、知れてよかったです。あと、よしろうさんが、けがをした女性をおうって運んでいる時に、生きている背中に温もりを感じる、と言っているところがすごく心に残っています。

でも、私が一番心に残ったところは、池田さんと、よしろうさんが、広島の実験ドームに行って、展示品を見た時に、よしろうさんが言った「きれいあまる」という言葉です。ただ見ただけ、みるみるほろほろ布かきする人中にはいるのは、きれいあまると言ったよしろうさんは、この何倍も、怖かたということだと思、想像もできませんでした。さらに、昔の原爆のことを思い出して、さらには、話す、というのはあてくつらなことだと思、ました。それでも、こうして、原爆のことを教えていたのは、昔の原爆のことを少しでも私たちに伝えたい、という思いがあるからかなと思、ました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんとてもおいそがしい中関町小にきていたただ誠にありがとうございます

今までは(受講おまでは)原爆による放射線之苦しんでいるということしか分かっていませんでした。でも今回の受講で広島や長崎に原爆が落ち、爆者達は、放射線や(フ)けきは、そして熱風これらによって死んでしまった人や体がぼろぼろの人、遺伝子が壊れた人などが多々いたということがよく分かりました。戦争はとても悲しくひさながことでも火をただこらすだけのものではないのか。新たに何がほしくは、これからもこの原爆のことは忘れないのはもちろん、ほくの子孫たちにも伝えていきたいと思います。今、現在生きているかきり、原爆について真けんに向き合いそして、この教わったことを、おぼはんに色々な人たちに伝えたいです。今回、関町小学校に来て、受講していただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業を受けると皆さんのことを知りました。1つは、原子爆弾をうけた人々のせくなり方です。私は今まで爆弾を受けたら遠くへとんでいってしまうと思っていました。でもそんなものじゃなく、も、と悲しいことになっ、こりこしてもビックリしたし、身ぶるってしまった。でもこれは今後たたくさんの戦争を知らない人におしえてあげなければ、受けついでもらわなければいけないことなので私はこのことを伝えていこうと思っていました。2つ目は戦争は本当に二度とくり返してほしくないことだということです。私は以前もそう思っていました。が、今回の特別授業であらためて思いました。戦争では多くの人ががせくなってしまうし、関けない人もまきこんでしまうとして多くの人が傷つき、後いじょうに苦しむ。何一つメリットのない戦争はもうやらない、それを私の子どもその子どもその子どもと受けついでほしいと思っていました。そして私達は本当に幸せだと実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原子爆弾のことはあまり知らなくて、今回の授業でとてもおもしろく分かりました。とくに原子爆弾が爆発してから高温の熱風などがからいておおげどきおうどきのことなどが分かりました。またせんそうのことをもうわすれている人が多いと思うのでぼくは、家族などやまた色々な人に原子爆弾のおそろしさを教えていこうと思いました。

もう一つ、原爆ドームについても、おもしろいことを知って考えがそのときのおそろしさを知りたくなったと思いました。

ぼくは、今日、原爆先生の授業でもいいことを知りました。原爆のことを教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

今回の授業で原爆について教えていただいて初め原爆は広島と長崎におとされた恐怖の核兵器ということぐらいしか知りませんでした。7000℃の少年というお話を聞きその恐怖がよりリアルに感じることができました。私は日本が戦争は永遠はないと言ってからこの平和な世界でこのように生きてきました。戦争の悲惨さを知ったような気がしていました。実際、被爆者は多く、生きのびたとしても後遺症に悩まされている人がたくさんいるということ事実だけをやりわりと知っていたのです。ですが今回の授業の最後の映像で実際に被爆した人はその後とは考えるうちにひしひしと伝わるこの事の重さを知りました。今現在実際に被爆した方は高齢になっており伝えることが難しいというニュースをテレビで見たことがあります。一人の日本人として知っておかなければならない重大な事からであり未来へとつなげていかなければならない事だと身にしみて感じました。被爆者のつらさははかりしれないです。また、知ったかぶりなのかもしれませんが、でもこの特別授業を受講して少しでも人に伝えられることが自分にできたらいいなと思いました。このようなきっかけをつくってくださってほんとうにありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日はおいそがしい中きてくださり  
ありがとうございます。

ぼくは、広島と長崎に原子爆だんが  
おちたということはしていったけれど、  
そのときにあつたエピソードは知らなかつたので  
このような貴重なきかひがあつたてです。  
原子爆だんは、どのようなことなのか、  
使われたふたつた人のきせいしかつてゐることを  
知りました。今日はおいそがしいなかありがとう  
ございました。今度は、家族や新族に  
つたえたいと思つています。本当にありがとう  
ございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

おさあい中関町小にきていただきありがとうございます  
ます。原爆のことは、とにかくあふないことだと思  
ていました。たゞけど、おもった以上、びっくりし  
ました。生きる人からみれば、とても悲しいことだと思  
いました。(昔)、原爆の事を教えていただきありが  
うございました。これからもまわりの人に原爆の事を  
教える方になってみたいです。本当にありがとう ござい  
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

寒い中来て下さり、ありがとうございました。

原爆のこわさが身にしみて分かりました。本の内容をリアルに想像でき、鳥はだかたちました。きっと、本当は想像よりはるかにこわいと思いました。

原爆が起きたときのことを、こんなにリアルに聞いたり、見たりしたのは初めてでした。これまでは、テレビなどでぼんやりと聞いたり見たりしていたので、ショックを受けました。

お話を聞いて、今、日本に戦争がないのは、昔にとりもどせないまちがえをしてしまったからなんだ。二度とくり返さないうちにしているんだ。私もこんなことが二度とないように、周りに伝えなければいけない。と、強く思いました。私たち小学生は、たぶんほとんどが原爆のことを知りません。原爆のことを知らないまま育ってしまったら、またまちがいをおこしてしまうかもしれない。みんなに原爆のことを知ってもらおうと思いました。原爆の被害がどれだけひどかったか、原爆がどれほどこわいか、原爆の被害は今でも無くなっていないこと。これらを日本人全員が知れるようにしたいと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

今日は本当にお話をして下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/12

ぼくは、原爆についての話しを聞き終えて最初は知らない事ばかりだったけれど、話しを聞いていたら戦争の本当の怖さやおそろしさが分かりました。原爆を落とされた広島市民は、約4割が亡くなっていて半分以上が被害を受けていたので、怖さがとても増しました。他にも原子爆弾は、だいたい地上から600m程高い所から、約7000℃程高い温度で落とすなどのような事を聞いて、自分達が人生で一生体験しないような危険な状況で生きていて、本当におそろしいなと思いました。これからは、他の方々に自分が戦争の怖さ、原子爆弾のおそろしさを伝えていって、これからも幸せに過ごせていけたら良いと思いました。今回ぼくは、本当にこのような戦争、原子爆弾について知れて良かったと思いました。これからは、ただ簡単に生きるのではなくこのようなことがあったのを考えて過ご



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/2

私は、今回の授業を通して、恐怖や悲しみ、苦しみについて、改めて思い知らされました。私は、原爆についてはあまり知らなかったため、先生のお話を聞いて、恐ろしさや怖さが増してきました。その怖さよりも、と上の怖さを実感した当時の人たちの勇気ある、心強い、力強い気持ちがいとおしいと思ひ、そして、その人たちのような強い人になりたいと思ひました。また、4トンという重さの爆弾が落ち、多くの人が被害を受け、亡くなった方も多かったため、その人たちのためにも、世界中の人たちに伝え、被害を受けた方々の気持ちを少しでも感じ、二度と起こってはならない、人々の命が楽しさをうばってはならないという事を改めて伝えてもらいたいと思ひました。そして、池田義三さんの言葉にとても涙があふれそうになりました。命を救うことができなかった池田さんの悔しさ、苦しさが感じられ、目にした景色を想像すると、とてもつらかったと思ひました。今回は、今まで経験したことのない気持ちを感ひ、とてもいい実感をしたと思ひます。被爆者のみなさんのことを心にしまい、思ひながらこれからの生活を送っていきたく思ひました。寒い中、貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田 眞徳さんへ、

お父さんの気録を知って、ほくも、すごいかなしい  
気持ちになりました。原爆の悲惨さや恐ろしさ  
を、身に染みて感じました。そんな事を知っても、  
ほくは、思い出す事ましてや、他の人に、教えよう  
などという考え方には至らず、自分の中でしまいこんでしまっ  
ても、あなたは、この気持ちを、たくさんの人に伝えて、この苦しい思いを、  
ずっと、ずっと伝えてくれているから、原爆の恐ろしさを知り、この苦しい  
思いを、しているのは日本だけというこの状況で、この思いを、  
他国にしてほしくないから、原爆は危険で、悲惨な物  
だから、これ以上こんな思いは、だれにもさせないという意志が、  
伝わっていき、原爆について、原爆の悲惨さについて、  
どれだけ、ひどく、悲しい物なのか、とてもよく分かりました。  
今日は、原爆について、たくさん工夫をし、一心懸命に、  
伝えていただき、ありがとうございました。ここの貴重な経験を  
して、伝えてもらった事、自分の子にも、伝えていきます。  
今日は本当に、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

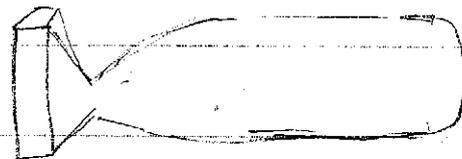
池田まさのり先生コロナの中、関町小学校に特別授業をして下さりありがとうございました。私は授業受ける前、原爆を落とされた事は知ってましたが詳しくは知りませんでした。

パソコンを使って父、池田義三さんの人生を90分お話をしてくれました。「ヒロシマの九日間」を出版している。

私が一番印象に残っているのが、原子爆弾投下された時の温度が太陽が6000℃に対して7000℃というのにビックリしました。被爆した人間が骨だけになったり黒いかげのしみだけになった話がとても怖かったです。とても心が痛みドキドキしました。

家に帰って今日の講座の話を母さんに話してまた怖くなりました。

貴重なお話しありがとうございました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆が第二次世界大戦中に長崎と広島に落ちたことしか知らなかったのので、今回の特別授業を受けて原爆のいかに被爆者の後遺症や被害、池田義三さんの話などを聞いて、原爆のことやおそろしさを知ることができてよかったです。これから先、大人になったら今度はぼくが子ども達に原爆について教えられたらいいなと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

今日はとても大切なことをおしえて  
 いたなきほんとうにありがとう  
 ございます。今回の授業で、原爆のお  
 そろした力が、なまかでもくわしく  
 わかりました。よくにりんしょうにのこ  
 たのが、原爆の爆発のときの力がな  
 んてです。これのは爆発で、爆発を  
 思っていましたか。生きているでも原爆  
 がでてくるかもしれないし、いま  
 があつて、太陽よりあつくて、こ  
 くて、ほんとうにやせなくて、あそ  
 ぶしい物な人をあつて、思いました。  
 ほくはこの話しをきいて、原爆のこたを  
 家でくわ友達におしえていと思ました。  
 今日はほんとうにありがとうござい  
 ます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は祖父のお兄さんとお父さんが長崎の原爆で亡くなっているのだけれど、原爆のことばかりは知っていましたがあまり詳しく知らなかったの。今日教えてもらえてよかったです。原爆の話をしてる時に実際にその時のことがあったと考えると、とてもこわくなりました。今の時代では私のように原爆のことをあまり知らない人が多いので、色々な人に原爆のおそろしい話を語り続けているのを見てもすごいと思いました。私はあまり色々な人に伝えることができないかもしれませんが、できるだけ色々な人に伝えていきたいと思いました。今回はお礼がしい中お返しはできなかつたけれど



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、関西小学校に、特別授業を講演しに来ていただきありがとうございます。

ぼくは、池田先生の授業を受ける前までは、原子爆弾というのは放射線だけが被害として、でまうと誤った認識していました。原爆には、熱風、衝撃波、放射線と大きく分けて、3つの被害が出ることを知ることができてよかったです。また、熱風についてのお話で、温たまり膨張した空気が、爆心地では真空地帯を生み出し、そして、その真空地帯に温たまった熱風が入りこみキノコ雲ができるというお話を聞きとても驚きました。そして、原爆の表面温度が太陽よりも熱い 7000℃と知り、キノコ雲がなぜできるのか深く理解できました。リトルボーイが、資料10では、4kmも飛んでいるのを見てなぜ4kmも飛べるのか不思議でしたが、爆撃機がものすごい速さで飛んでいるとお話していたがいて納得することができました。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

以前、私は原爆のことは広島と長崎以外の人は関係ないと考えていました。しかし、原爆で亡くなった人たちが原爆の後遺症に苦しむ人たちがいるということを知り、原爆の恐ろしさ、平和の大切さが分かりました。私も原爆ドームに行き展示されていたのを見たことがあります。とても悲惨で悲しくなりました。しかし現実にはそれ以上に辛くて苦しいものだったという話を聞いて衝撃を受けました。また、川にあふれかえっていた遺体を背中におぶって運んでいたという話におどろきました。ひんがたれて手をななめ前に出しながら兵隊へ助けを求める人たちの必死さやそれを助けようとする兵隊たちの必死さに切なくなりました。私はこの特別授業を受けて、改めて戦争の恐ろしさや平和の大切さを実感しました。そのことを次の世代に伝えていくことで平和が続くようにしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、寒い中、関町小学校に足をお運びいただきありがとうございました。

広島市の住民の方が生命をうばわれたことや、原子爆弾が投下された後の兵隊さんの苦勞を知り、原子爆弾の恐ろしさを改めて実感しました。

また、特別授業の題名である「7000℃の少年」というのが、最初は、原子爆弾の熱さで7000℃になってしまった少年のことだと思っていましたが、先生の話を聞いていると、少年とよばれる「リトル・ボーイ」という、原子爆弾の事だなど思い直した。

私は、特別授業を受講した後に原爆ドームが今でも残されている理由を、ずと考えていました。「原爆ドームがあることで、戦争で失ったもの、戦争の悲しさや苦しさをずと忘れないうで、戦争のない世界にするためかな」と考えました。先生が教えてくださいました事を世代を通して、未来につなげ、いつか平和な世界になったら良いと思います。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

今回は、お忙しい中、関町小学校に来ていただきありがとうございました。私達の知らない今までの原爆を色々くわしく教えてくださりありがとうございました。

私は、長崎県に行った時に、原爆資料館に行って11時2分にとまっている時計を見て、今と昔は全然ちがうことが分かりました。

私は長崎県にしか行った事かなくて、今日習った原爆の事を知って私は、広島県にも行って見たらなと思いました。

私は、広島県に行って、今まで以上の原爆の事が長崎県と、広島県の原爆は、全然ちがうかとかほとんど同じような物なのかとか広島と、長崎県のちがいを比べて、

原爆の事を、もっとくわしく、知りたいなと思いました。

原爆の事を、もっとくわしく知るためには、ひまな時間を、自学の時間を増やして、くわくたって原爆にあまり興味がない人にも、教えて、みんな原爆に興味をもってもらえようになりたいです。

今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

おいそがしい中原爆についてのエピソードや情報を教えて下さりありがとうございました。私は、この特別授業を通して、新しく考えたことが二つあります。一つ目は、原子爆弾は威力がものすごいということです。私は、原爆は1000℃くらいの熱と、まどガラスが割れるくらいの風と原爆症などを引き起こす物だと思っていました。しかし、池田義三さんの被爆の話を知ると、他の被爆者の様子がとてもよく分かって想像してしまい、ぞっとするほどでした。原爆そのものの話の中の、威力の話のときも、太陽が東京スカイツリーより低いところにあるという表現がとても分かりやすかったです。二つ目は、亡くなってしまった人がとても多いことです。死亡率が40%だとは、一切思っていなくて、そんなことも知らずにニュースの原爆の話を知っていて、ひどいな、などと人事のように思っていた自分がいやになるほどおどろきました。分かりやすく私たちに原爆のことを教えて下さりありがとうございました。